

平成30年度 第6回部長会議 会議記録 要旨

開催日時：平成30年8月2日（木） 15時30分から16時40分まで

開催場所：市長公室

出席者：牧野市長、佐藤副市長、代田教育長、寺澤総務部長、今村総合政策部長、北沢リニア推進部長、塩沢リニア推進部参事、松下市民協働環境部長、清水健康福祉部長、遠山産業経済部長、寺田産業経済部参事、小平建設部長、奥出建設部参事、前澤上下水道局長、宮内市立病院事務局長、木下市長公室参与、吉村危機管理室参与、赤羽目会計管理者代理吉川課長補佐、吉川議会事務局長、三浦教育次長、櫻井社会教育担当参事、関島消防長、細田秘書広報課長、塚平財政課長、串原企画課長

会議内容

1 理事者あいさつ

<市長>

昨日行われた上郷地区の市政懇談会をもって、今年度の市政懇談会をすべて無事に終えることができた。関係する皆さんに大変ご協力いただいたことに改めて感謝申し上げます。全体の反省については、市民協働環境部を中心に総括してご報告いただきたい。今年度の市政懇談会は、一言で申し上げれば中身の濃いものが多かったのではないかと思います。それぞれの地区が少しずつでも地域の課題に対して向き合っており、その解決に向けて皆で努力していること、また、それを行政としても一緒になって連携して進めていこうということを確認する機会となっている市政懇談会がいくつも見られたことは、大変意義のあることだったと思う。

いよいよ明日からは世界人形劇フェスティバルが始まる。今年は、いいだ人形劇フェスタとして20周年、人形劇のまちづくりを始めた前身の人形劇カーニバルから数えても40周年という節目の年にあたり、小さな世界都市へ向けた大きな一歩にしていきたいと考えている。それぞれの皆さん方にお力添えいただくことになると思うが、よろしく願いたい。特に、今年はそれに加えて、AVIAMAの総会、シャルルヴィル・メジエール市との友好都市提携30周年の記念行事も重なっている。例年も人形劇フェスタのときには、皆さん方はじめ各部署の皆さんには大変ご協力をいただいているが、今年は期間も長く内容も多岐にわたることから、例年以上のご協力をお願い申し上げます。

そういった国際的な取り組みに加えて、県知事選もあり、選挙管理委員会の皆さん方にも大変なご協力をいただき、職員の皆さんには通常業務に加えて選挙事務にもあたっていただく必要がある。これだけの猛暑の中で行事が重なってきており、それぞれの役割を果たしていただくことは、とても大変なことであるという認識をしている。ただ、これらをきっちりやりきってこそ、大きな一歩になるのではないかと思います。ぜひ踏ん張っていただき、この10日間あまりの過密な日程をしっかりと乗り切っていただくよう、よろしく願いたい。

西日本の集中豪雨や逆進台風等の対応については、危機管理室を中心に皆さん方に大変お世話になった。被災地への支援についても、全国市長会の役員ネットワークの対応ができて、そのあとのチーム長野の対応として、現在も職員が被災地に行き支援にあたっている。そういった対応も含めて、職員の皆さん方には多方面にわたって頑張っているという認識であり、改めて感謝申し上げるところである。このような災害については、対岸の火事ですまされるのではなく、この地域も被災地になるかもしれないということを頭に入れておく必要がある。先日の豪雨も紙一重で大きな災害が免れた状況であるが、こういったことが重なると次も大丈夫という気の緩みにつながりかねない。しっかりと振り返りをしながら、危機管理対応について今一度よろしく願いたい。

<教育長>

市長のお話にもあったが、世界人形劇フェスティバル・いいだ人形劇フェスタが明日から始まる。現在、市民からのサポートスタッフが322名、市役所職員のサポートスタッフが392名ということで、例年以上に多くの方々のご支援をいただくことができ、10日間にわたるフェスタを進めていきたいと考えている。非常に暑い中での公演となるので、教育委員会としても暑さ対策を指導するなど十分に配慮していきたい。多くの皆さんにご協力いただくことに感謝申し上げますとともに、みんなで力を合わせて無事に終わられるよう、よろしく願いたい。

2 報告事項

(1) 平成30年7月の交通事故報告について（総務部）

◇趣旨：7月に発生した公用車および通勤中・公務外の交通事故の事案を部長会議で共有し、交通事故の防止に取り組んでいただくもの。

◇論点・課題

- ・7月は公用車の事故が3件、通勤中・公務外の事故が2件、いずれも物損事故があった。
- ・平成28年度以降の事故事例をグループウェアの共有書庫に掲載しているため、各部各課で共有をしていただきたい。また、危険予知トレーニングシートも例示という形であるが作成したので、交通事故の予防に役立てていただきたい。
- ・事故報告書については、同乗者の有無、警察の介入の有無、自車が停止していたか否か、など明確に表現して記載いただきたい。
- ・職員各位が他人事にしないように部局長の皆さんには部局内への徹底をお願いしたい。

◇主な意見等

(市長) 事故報告書については、様式を修正すれば、記載漏れがなくなるのではないか。

(総務文書課長) 様式を修正するよう対応させていただく。

(総合政策部長) トレーニングシートは例示という説明もあったことから、まだ作成途中という認識でよいか。

(総務文書課長) トレーニングシートは内容を見直して作成する。作成でき次第、連絡させていただく。

(総合政策部長) 各部、各課、各係、各職員が自分のこととして認識するように徹底をしていただきたい。

(2) 飯田市議会第3回定例会の議案について（総務部）

◇趣旨：平成30年飯田市議会第3回定例会の開会日（8月28日）に提出する予定の議案、報告案件4件、人事案件3件、条例案件6件、一般案件5件、予算案件7件、決算認定13件、計38件について報告する。追加事案として、工事請負金額の変更について3件予定している。

◇主な意見等

特になし

(3) 平成29年度市税等の収納実績について（総務部）

◇趣旨：平成29年度の市税、国民健康保険税の収納実績について、8月22日に予定されている飯田市議会全員協議会で報告する。

◇論点・課題

- ・多くの市民の方々に納期内納付を実践いただいたことにより、平成29年度市税合計の収納率は、昨年度から0.3ポイント上昇し99.0%で、8年連続で向上した。99%台は、昭和54年度以来、38年ぶりである。また、平成23年度から7年連続で県内19市中1位に位置している。
- ・国民健康保険税の収納率は合計94.9%で、県内19市中2位に位置している。

◇主な意見等

特になし

(4) 平成29年度決算の概要について（総務部）

◇趣旨：平成30年飯田市議会第3回定例会に認定が付される平成29年度決算について、その概要を報告する。

◇論点・課題

- ・「行財政改革の取組の成果」については、平成29年度から新たに追加されたものである。

- ・これは、新たな飯田市行財政改革大綱にもとづく実行計画において、基金残高および地方債残高の2020年度末時点の財政運営目標を新たに設定したこと、また、平成29年度当初予算編成を通じて、いいだ未来デザイン2028の実現を支える1%改革の取組を実施したことからその結果を新たに追加したというものである。

◇主な意見等

特になし

(5) 平成30年度一般会計補正予算（第3号・専決）について（総務部）

- ◇趣旨：平成30年飯田市議会第3回定例会に提出予定の一般会計補正予算（第3号・専決）について報告する。

◇論点・課題

- ・6月18日に発生した大阪北部地震後、長野県教育委員会による市町村立学校におけるブロック塀の調査が行われた。その結果、建築基準法に不適合かつ倒壊の恐れがあるというものが飯田市内に3校存在した。さらに調査を行う中で、建築基準法に適していないブロック塀等を6校で確認した。以上の結果を受けて、早急に撤去および改修を行うため、7月9日に予算の専決処分をさせていただいた。併せて、学校施設以外の公共施設のブロック塀等も基準に照らして調査するため、調査費を計上した。
- ・これは現段階で把握しているものである。今後、学校や保育園等の通学・通園路の調査結果を受けて方針を決定した段階で報告させていただきたい。

◇主な意見等

特になし

(6) 「ほっ湯アップル」の利用料金の変更について（健康福祉部）

- ◇趣旨：飯田市健康増進施設の指定管理者である株式会社飯田健康温泉から申請があった当該施設の利用料金の変更について、平成30年8月1日に開催された飯田市指定管理者選定委員会において承認することを決定したため、その旨を報告するもの。

◇論点・課題

- ・平成11年の開設以来、物価や雇用最低賃金の上昇、上下水道料金や消費税率の改定など経費の上昇があったものの、これまで利用料金は変更せず、指定管理料の支払いも受けることなく運営してきた。しかし、経費の圧縮による経営も限界となっており、来年度の消費税増税も見据える中で、利用料金を値上げし経営を安定させることで、さらなるサービスの充実につなげたい。
- ・大人の利用料金を400円から500円とするなど、小人、回数券、水中運動の利用券について利用料金をそれぞれ値上げする。変更は平成30年10月1日からとなる。

◇主な意見等

特になし

(7) 産婦健康診査事業の実施及び開始時期について（健康福祉部）

- ◇趣旨：産後うつ予防や早期発見、新生児への虐待予防等を図るため、産後2週間、産後1か月など出産後間もない時期の産婦に対する健康診査に係る費用の助成を開始することについて、政策会議において実施を決定したため、その旨を報告するもの。

◇論点・課題

- ・対象者は市内に住民登録がある平成30年10月1日以降に出産した産婦で、産後2週間及び産後1か月の2回以内、1回あたり5,000円を上限として助成する。
- ・内容としては、現在、保健師が2か月児訪問で実施しているエジンバラ産後うつ病質問票による問診を

行い、産後うつ発症リスクが高まる時期に実施することで、支援が必要な方には産後ケア事業や専門機関へ結びつけるよう整理していきたいと考えている。

◇主な意見等

特になし

(8) AVIAMA総会、シャルルヴィル・メジエール市友好都市提携30周年記念事業について

(教育委員会・総合政策部)

◇趣旨：小さな世界都市へ向けた大きな一歩としていくため、AVIAMA総会、シャルルヴィル・メジエール市友好都市提携30周年記念事業を多様な主体と連携して実施する。

◇論点・課題

- ・シャルルヴィル・メジエール市友好都市提携30周年記念事業は、これまでの歴史を振り返り、互いの理解を深めるとともに、両都市の友好関係をさらに発展させるために実施する。内容は30周年記念プレートの披露、記念植樹式、シャルルヴィル・メジエール通り命名式、記念式典・祝賀パーティーを予定している。
- ・AVIAMA総会に関する事業は、人形劇を通して飯田の魅力国内外へ広く紹介、発信する機会とするとともに、「地球規模で考える」貴重な体験のできる機会と考えている。期間中はAVIAMA総会以外にもレセプション、IIDA体験企画等を予定しており、海外参加者の方が安心安全に、楽しく飯田に滞在できるよう言語補助者や市職員が随行するよう計画している。
- ・参加都市はヨーロッパとアジアから8カ国16都市が参加する。

◇主な意見等

特になし

(9) 飯田市議会全員協議会(8/22)における報告事項について(総合政策部)

◇趣旨：8月22日開催予定の飯田市議会全員協議会で予定されている案件1件を報告する。

◇主な意見等

特になし

3 その他、連絡事項

・支出伝票の返戻状況について(会計課)

- ・今回の調査では返戻率が6.28%で、昨年度同時期が9.32%であったことから大幅に改善されている。返戻率が改善された要因としては、伝票提出時のチェック表を作成いただいたこと、支出命令者を中心に全庁的に意識の高まりがあったことなどが挙げられる。一方で、債権者または支出金額の誤りなど重要度が高いミスも発生している。引き続き事務改善に努めていただくようお願いしたい。

・第2次三遠南信地域連携ビジョンの意見照会について(企画課)

- ・文書でも依頼させていただいているが、第2次三遠南信地域連携ビジョンについてご確認いただき、修正すべき箇所、配慮すべき事項などがあつたらご連絡をいただきたい。浜松市、豊橋市、飯田市が中心に進めているが、三市で同じ分野の部局同士、お互いの課題を知り合い、連携を深めるなど具体的な取組が必要になってきている。ぜひそういったことも意識してご確認いただきたい。

・平成30年度市政懇談会について(市民協働環境部)

- ・全体の総括については、9月の部長会議で報告させていただくが、概要のみお伝えする。20地区併せ

た参加者数は2,160人で、ここ数年では最も多い参加者数となった。市政懇談会の際に課題事項になったものについては、迅速にご回答いただくようお願いしたい。また、現在、各地区のまとめを作成しているが、各部局長にもご確認いただき、適宜修正をお願いしたい。

・熱中症の予防について（危機管理室）

- ・7月の平均気温は観測史上2番目の高さだった。また、本日まで猛暑日が15日間続いている。猛暑日は最高気温が35℃を超えた日のことを言うが、中には、37℃を超えた日もあり、この猛暑を災害と捉えて熱中症予防の啓発に力を入れているところである。これから人形劇フェスタ等イベントがあるので、市民はもちろん職員の皆さんの安全管理にも留意していただきたい。

4 閉 会